

就学前児童調査票の設問構成

資料 4

●:該当する項目 □:第1期調査票からの変更部分

設問		国・必須	府独自	町独自	第1期設問	備考
お子さんと家族の状況について						
問1	子どもの生年月	●			問2	回答方法を選択式に変更
問2	子どもの数				問3	
問3	調査票の回答者(子どもとの関係)	●			問4	
問4	回答者の配偶関係	●			問5	
問5	親の年齢		●		問6	
問6	子どもとの同居の状況		●		問7	
問7	祖父母が近くに住んでいるか		●		問8	
問8	主に子どもの世話をしている人	●			問9	
子どもの育ちをめぐる環境について						
問9	子育ては楽しいと思うか		●		問12	
問10	子育てにおける悩み・不安		●		問13	
問11	子育てに関して相談できる人・場所の有無		●		問14	
問11-1	子育てに関する相談先		●		問14-1	
問12	近所や地域の人々との付き合いの状況		●		問15	
問13	子どもの地域活動への参加状況		●		問16	
問14	子どもが日中よく遊ぶ場所		●		問17	
問15	遊ぶ場所に関して困ること		●		問18	
問16	子どもと外出する際に困ること		●		問19	
問17	子どもの休日・夜間の急病時の対応		●		問20	
問18	子どもの発育や育ちの現状について			●		障害に関する設問として追加
問19	妊娠中のストレス等について			●		妊産婦に関する設問として追加
問20	産後の身体面、精神面について			●		妊産婦に関する設問として追加
保護者の就労状況について						
問21	現在と1年後の就労状況・形態	●			問21 問21-1 問21-2 問21-3	就労関連の設問について、簡略化
問21-1	家を出る時間と帰宅時間		●			京都府の独自追加設問
問21-2	理想の家を出る時間と帰宅時間		●			京都府の独自追加設問
子どもの平日の教育・保育の利用状況						
問22	定期的な教育・保育事業の利用の有無	●			問22	
問22-1	利用している教育・保育事業	●			問22-1	
問22-2	現在の利用状況と今後希望する日数や時間	●			問22-2	
問22-3	利用場所(市内、市外(具体的市町村名))		●		問22-3	
問23	定期的な利用を希望する教育・保育事業	●			問23	
問23-1	幼稚園の利用を強く希望するか	●				国の追加設問
問23-2	利用を希望する場所(市内、市外(具体的市町村名))		●		問23-1	
問23-3	希望する利用頻度、利用時間、利用時間帯		●		問23-2	
問23-4	定期的な教育・保育事業の利用を希望する理由		●		問23-3	
地域の子育て支援事業の利用状況について						
問24	地域子育て支援拠点事業の利用状況	●			問24	利用頻度の回答欄を削除
問24-1	地域子育て支援拠点事業を利用していない理由	●			問25	今後の意向の設問を、利用していない理由に変更
問25	各事業の認知状況・利用状況・今後の利用意向		●		問26	
子どもの土日・休日や長期休暇中の教育・保育事業の利用希望について						
問26	土日祝の定期的な教育・保育事業の利用希望	●			問27	
問26-1	ほぼ毎週利用したい理由		●		問27-1	
問27	長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望	●			問28	
問27-1	ほぼ毎日利用したい理由		●		問28-1	
病気の際の対応について						
問28	病気やケガで学校を休んだ経験の有無	●			問29	
問28-1	病気やケガで学校を休んだ際の対応	●			問29-1	
問28-2	病児・病後児保育施設等の利用希望・利用希望日数	●			問29-2	
宿泊を伴う一時預かり事業について						
問29	私用等の目的で不定期に利用した事業、利用日数	●			問30	
問30	私用等の目的による不定期な事業利用の意向、利用希望日数	●			問31	
問31	宿泊を伴って子どもをみてもらう状況の有無と対応方法	●			問32	
小学校就学後の放課後の過ごし方について						
問32	小学校における放課後の過ごしませ方の希望、日数等	●			問33	
両立支援制度について						
問33	育児休業の取得状況					
問33-1	育児休業後に、職場復帰したか					
問33-2	短時間勤務制度の利用状況					
問33-3	職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があったか		●			京都府の独自追加設問
問34	仕事と子育ての両立で大変と感じていること		●		問34	
問35	子育てと介護を同時に行っているか		●			京都府の独自追加設問
問35-1	子育てと介護を行っているときの仕事の状況		●			京都府の独自追加設問
問35-2	子育てと介護の両立で大変と感じていること		●			京都府の独自追加設問

子育て支援対策について					
問36	子育て環境や支援への満足度				問35
問37	望ましい子育て支援施策		●		問36
問38	子育てに関する情報の入手方法		●		問37
問39	子育て支援の充実のために基本にすべき考え方			●	問38
問40	子育てしやすいまちだと思うか			●	問39
問41	子育てしやすいまちになるために重要だと思うこと			●	問40
問42	小学校進学の際に心配なこと			●	問41
問43	保育園に幼児教育の充実が必要と思うか			●	問42
問44	「認定こども園」が和束町に必要と思うか			●	問43
問45	取組分野の現状評価と重要度			●	問44
問46	自由記述				問45

子育てしやすい環境づくりを進めるためのアンケート ご協力をお願い

＜就学前児童の保護者の皆様＞

日頃から町民の皆様には、町政の運営にご理解・ご協力を頂き、誠にありがとうございます。

さて、町では「あたたかいふれあいの中で、子ども一人ひとりが元気にたくましく育つまち」を基本とした「和束町子ども・子育て支援事業計画」を策定し、子ども・子育てに関する施策や事業を推進しています。

このたび、「第2期和束町子ども・子育て支援事業計画（平成32～36年）」の策定を進めるにあたり、子育て家庭の生活状況や町の施策に対する、保護者の皆様のご意見・ご要望を計画に反映させるために「子育てしやすい環境づくりを進めるためのアンケート」を実施いたします。

お子さんが複数いらっしゃるご家庭には、複数通の調査票が届きます。お手数ですが、それぞれのお子さんの状況について、お子さんの人数分の調査票への記入をお願い致します。

なお、ご回答いただいた調査内容は、本町の計画及び事業実施に利用させていただくものです。回答者個人が特定されたり、他の目的に利用したりすることは一切ございません。

ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解の上、期日までにご回答いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成30年1月 和束町

【ご記入にあたってのお願い】

1. お子さんの保護者の方が無記名でご回答ください。（調査票に氏名を書く必要はありません。）
2. 回答は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。（ことわりのある場合を除く）
3. 回答は、選択肢に○をつける場合と、数字を記入する場合があります。
 - ①選択肢の場合：選択する数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。
「その他」には（ ）内に具体的な内容を記入してください。
 - ②数字の場合：時間について記入する際は、必ず24時間制（例：午後6時→18時）で記入してください。
4. 設問によって回答する方が限定される場合があります。ことわり書きや矢印に従ってください。
なお、特にことわりのない場合は、次の設問へお進みください。
5. ご記入が済みましたら、お手数ですが同封の返送用封筒に入れてご投函ください。

投函（提出）期限 1月21日（月）

◎本調査への質問または不明な点については、下記までお問い合わせください。

和束町福祉課 担当（森脇）

電話：0774-78-3006 FAX：0774-78-2799

Eメール：wazuka@town.wazuka.lg.jp

（開庁日時：月～金曜日（祝日を除く）8時30分～17時15分）

※「年」の表記は、元号（和暦）を用いています。平成31年度以降についても「平成」で表記していますので、ご了承ください。

【調査票における用語の定義】

幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設

保育園：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設

認定こども園：幼稚園と保育園の機能を併せ持つ施設

子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援

封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問1 あて名のお子さんの生年月日はいつですか。(1つに○)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1 平成29年4月2日～ | 2 平成28年4月2日～平成29年4月1日 |
| 3 平成27年4月2日～平成28年4月1日 | 4 平成26年4月2日～平成27年4月1日 |
| 5 平成25年4月2日～平成26年4月1日 | 6 平成24年4月2日～平成25年4月1日 |

問2 あて名のお子さんを含めて、お子さんは何人ですか。(1つに○)

- | | | |
|------|------|--------|
| 1 1人 | 2 2人 | 3 3人 |
| 4 4人 | 5 5人 | 6 6人以上 |

問3 調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

- | | | |
|------|------|----------|
| 1 母親 | 2 父親 | 3 その他() |
|------|------|----------|

問4 調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

- | | | |
|----------|-----------|----------|
| 1 配偶者がいる | 2 配偶者はいない | 3 事実婚である |
|----------|-----------|----------|

問5 母親、父親の該当する年齢階層をお答えください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

※ひとり親家庭の方は、母親または父親のみお答えください

母親	1 19歳以下	2 20歳代	3 30歳代	4 40歳代	5 50歳代	6 60歳以上
父親	1 19歳以下	2 20歳代	3 30歳代	4 40歳代	5 50歳代	6 60歳以上

問6 お子さんとの同居の状況をお答えください。続柄はお子さんからみた関係です。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|--------|---------------|---------------|
| 1 父母同居 | 2 父同居(ひとり親家庭) | 3 母同居(ひとり親家庭) |
| 4 祖父同居 | 5 祖母同居 | 6 その他() |

問7 お子さんの祖父母が近くにお住まいですか。(1つに○)

※近くとは、概ね30分以内程度に行き来できる範囲です。

- | | |
|-------------------|----------|
| 1 近くに住んでいる(同居を含む) | 2 住んでいない |
|-------------------|----------|

問8 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。続柄はお子さんからみた関係です。(1つに○)

- | | | | | |
|---------|--------|--------|---------|----------|
| 1 父母ともに | 2 主に母親 | 3 主に父親 | 4 主に祖父母 | 5 その他() |
|---------|--------|--------|---------|----------|

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問9 子育ては楽しいときもあれば、つらいときもありますが、お気持ちに一番近いものをお答えください。
(1つに○)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1 とても楽しい | 2 楽しい |
| 3 少し不安、または負担を感じる | 4 とても不安、または負担を感じる |
| 5 どちらともいえない | |

問10 お子さんを育てる中で、日頃悩んでいること、不安に感じることはどのようなことですか。お子さんのこと、保護者のことをそれぞれお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | | |
|--|----------------------|-----------------|-----------|
| 【お子さんのこと】 | | | |
| 1 病気や発育・発達 | 2 食事や栄養 | 3 育児の方法 | 4 子どものしつけ |
| 5 子どもとの接し方 | 6 子どもの遊び | 7 子どもの教育や将来の教育費 | |
| 8 子育てで出費がかさむ | 9 子どもの生活リズムが乱れている | | |
| 10 特になし | 11 その他 () | | |
| 【保護者のこと】 | | | |
| 12 仕事や自分のやりたいことができない | 13 配偶者・パートナーの協力が少ない | | |
| 14 話し相手や相談相手、協力者がいない | 15 保護者同士の交流・付き合いが難しい | | |
| 16 子どもを叱りすぎているような気がする | | | |
| 17 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまう | | | |
| 18 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからない | | | |
| 19 子育てによる身体の疲れが大きい | 20 夫婦で楽しむ時間がない | | |
| 21 家族の中での子育て方針の違い | 22 住居が狭い | 23 特になし | |
| 24 その他 () | | | |

問11 お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。
(1つに○)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1 いる／ある ⇒問 11-1 | 2 いない／ない ⇒問 12 |
|-----------------|----------------|

問11で「1 いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

問 11-1 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------|----------------------------------|
| 1 祖父母等の親族 | 2 友人や知人 |
| 3 近所の人 | 4 子育てサークル・NPO・子育て支援施設（いきいきこども館等） |
| 5 保健所・保健センター | 6 保育園 |
| 7 幼稚園 | 8 認定こども園 |
| 9 民生委員・児童委員 | 10 かかりつけの医師 |
| 11 町の子育て関連担当窓口 | 12 母子父子自立支援員・ひとり親家庭福祉推進委員 |
| 13 児童相談所 | 14 民間の電話相談 |
| 15 その他 () | |

問 12 すべての方にうかがいます。あなたのご家庭では、ご近所や地域の人々との付き合いはどの程度ですか。(1つに○)

- | | |
|-------------|-------------------------|
| 1 親しい | 2 付き合いがあり、やや親しい |
| 3 少々付き合いがある | 4 付き合いはほとんどなく、あいさつをする程度 |
| 5 わからない | |

問 13 お子さんは次のような地域での催しへ参加していますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-----------------|-----------------------|
| 1 子育て支援サークルの活動 | 2 スポーツ活動 |
| 3 文化・音楽活動 | 4 キャンプ等の野外活動 |
| 5 子ども会等の青少年団体活動 | 6 リサイクル等の環境分野での社会貢献活動 |
| 7 その他の活動 | |

問 14 お子さんは日中にどこで遊ぶことが多いですか。(あてはまる主なものの番号すべてに○)

- | | | |
|-------------|--------------|------------|
| 1 公園 | 2 家の近くの道路、路地 | 3 子どもの友人宅 |
| 4 親族宅 | 5 知人宅 | 6 いきいきこども館 |
| 7 子育て支援センター | 8 自宅 | 9 その他 () |

問 15 遊び場で困ること・困ったことは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1 雨の日に遊べる場所がない | 2 近くに遊び場がない |
| 3 遊び場や周辺環境が悪く、安心して遊べない | 4 遊び場周辺の道路が危険である |
| 5 思い切り遊ぶための十分な広さがない | 6 遊具などの種類が充実していない |
| 7 遊具などの設備が古くて危険である | 8 トイレなどが不衛生である |
| 9 遊び場に同じ歳くらいの遊び仲間がいない | 10 いつも閑散としていて寂しい感じがする |
| 11 その他 () | 12 特に意見はない |

問 16 お子さんと外出する際に、困ること・困ったことは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|--|
| 1 歩道や信号がない通りが多く、安全面で心配 |
| 2 歩道の段差など、ベビーカー等の通行が困難 |
| 3 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていない |
| 4 授乳する場所や必要な設備がない |
| 5 オムツ替えや親子での利用に便利なトイレがない |
| 6 小さな子どもの食事に配慮された場所がない |
| 7 買い物中などに子どもを遊ばせる場所がない |
| 8 暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪被害にあわないか心配 |
| 9 周囲の人が子ども連れを迷惑そうにみる |
| 10 困っているときに手を貸してくれる人が少ない |
| 11 その他 () |
| 12 特に困ること・困ったことはない |

問 17 お子さんの休日や夜間の急な発熱などの急病時には、どのように対応されていますか。(最もあてはまる番号1つに○)

1 休日救急診療所	2 かかりつけ医
3 電話相談	4 その他 ()
5 受診できる医療機関を知らない	

問 18 あて名のお子さんの発達や育ちについて現時点での状況をうかがいます。①～⑦の事柄に関し、あてはまる状況はどれですか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	1 ない	2 ある	3 ときどき ある	4 過去に あったが 今はない
①言葉の遅れ 例)「発音がはっきりしない」「語いが少ない」など	1	2	3	4
②運動面の遅れ 例)「歩き始めが遅い」「歩行が不安定」など	1	2	3	4
③性格 例)「怒りっぽい」「不安を感じやすい」など	1	2	3	4
④心理的な不安定、突発的なふるまい 例)「ささいなことで泣く」「ある状況にとっても怖がる」 「突然怒る」「パニックを起こす」など	1	2	3	4
⑤行動面 例)「集中が続かない」「落ち着きがない」「気になる癖がある」など	1	2	3	4
⑥遊び方 例)「独特な遊び方をする」「遊びの時間が短い」など	1	2	3	4
⑦その他 ()	1	2	3	4

※上記の①から⑦までにあてはまるがあっても、子どもの発達に問題があるとは限りません。

問 19 妊娠中に、次のストレスを感じることはありましたか。(あてはまる番号すべてに○)

1 妊娠経過	2 胎児の発育
3 体重増加	4 栄養の摂り方
5 妊娠・出産の痕	6 妊娠異常
7 低出生体重児	8 異常への気づきと対処
9 産後の育児	10 夫の気持ち
11 仕事の継続	12 経済的な心配
13 自分の病気の影響	14 薬物や食品の影響
15 その他 ()	16 ストレスは感じなかった

問 20 産後の母親の身体面、精神面の体調はいかがでしたか。(あてはまる番号すべてに○)

1 睡眠が十分に取れなかった	2 体の疲れが取れなかった
3 乳房の状態がよくなかった	4 意味もなく涙が出てきた
5 気分が落ち込んだ	6 産後の回復が悪かった
7 自身が病気をしてしまった	8 育児を投げ出したくなった
9 その他 ()	10 体調に問題はなかった

お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

◎ひとり親家庭の場合は、母親または父親のみお答えください。

問 21 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）は次の表のどれですか。また、1年後はどのようになる予定か（変更のない方も）お答えください。（それぞれあてはまる番号1つに○）

（1）母親

就労状況		現在		1年後
フルタイム就労（育休・介護休業中も含む）		1	⇒	1
パートタイム就労 （育休・介護休業中も含む）	就業時間：月当たり 120 時間以上	2		2
	就業時間：月当たり 48 時間以上 120 時間未満	3		3
	就業時間：月当たり 48 時間未満	4		4
就労していない		5		5

（2）父親

就労状況		現在		1年後
フルタイム就労（育休・介護休業中も含む）		1	⇒	1
パートタイム就労 （育休・介護休業中も含む）	就業時間：月当たり 120 時間以上	2		2
	就業時間：月当たり 48 時間以上 120 時間未満	3		3
	就業時間：月当たり 48 時間未満	4		4
就労していない		5		5

※フルタイムとは、1週5日程度・1日8時間程度以上の就労をいいます。

問 21-1～問 21-2 は、現在就労している方にうかがいます。

問 21-1 現在の家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。勤務時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（時間は（例）09 時～17 時のように 24 時間制（30 分単位）で記入）

母親	家を出る時刻 []時[]分頃	帰宅時刻 []時[]分頃
父親	家を出る時刻 []時[]分頃	帰宅時刻 []時[]分頃

問 21-2 育児と仕事を両立するうえで望ましいと考えられる家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。（時間は（例）09 時～17 時のように 24 時間制（30 分単位）で記入）

母親	理想の家を出る時刻 []時[]分頃	理想の帰宅時刻 []時[]分頃
父親	理想の家を出る時刻 []時[]分頃	理想の帰宅時刻 []時[]分頃

お子さんの平日の定期的な教育・保育の利用状況についてうかがいます。

◎「定期的な教育・保育」とは、月単位で定期的に利用しているものを指します。具体的には、幼稚園や保育園など、問 22-1 に示した事業が含まれます。

問 22 お子さんは現在、幼稚園や保育園などを利用されていますか。（1 つに○）

1 利用している ⇒問22-1	2 利用していない ⇒問23
-----------------	----------------

問 22-1～問 22-3 は、問 22 で「1 利用している」に○をつけた方にかがいます。

問 22-1 お子さんは、平日どのような教育・保育を定期的に利用していますか。（あてはまる番号すべてに○）

1 幼稚園（預かり保育の利用なし）	2 幼稚園（預かり保育を定期的に利用）
3 保育園	4 事業所内保育所・院内保育所 （企業等が主に従業員用に運営する施設）
5 その他の認可外の保育施設	6 ベビーシッターなど居宅訪問型保育
7 その他（ ）	

問 22-2 現在、問 22-1 で○を付けた平日に定期的に利用している教育・保育について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1 週あたり何日、1 日あたり何時間（何時から何時まで）かを [] 内に数字でご記入ください。

※利用時間に応じた負担が発生する場合があります。

（1）現在（時間は（例）09時～17時のように24時間制で記入）

1 週あたり [] 日、1 日あたり [] 時間（ [] 時～ [] 時）

（2）希望（時間は（例）09時～17時のように24時間制で記入）

1 週あたり [] 日、1 日あたり [] 時間（ [] 時～ [] 時）

問 22-3 現在、利用している教育・保育の場所についてお答えください。（1 つに○）

1 町内	2 他の市町村（具体名 ）
------	------------------------------------

問 23 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育として、「定期的に」利用したいと考える事業はどれですか。（あてはまる番号すべてに○）

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1 幼稚園（預かり保育の利用なし）	2 幼稚園（預かり保育を定期的に利用）
3 保育園	4 認定こども園 （幼稚園の教育機能と保育園の保育機能を併せ持つ施設）
5 小規模な保育施設 （国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの）	6 家庭的保育 （保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業）
7 事業所内保育所・院内保育所 （企業等が主に従業員用に運営する施設）	8 その他の認可外の保育施設
9 ベビーシッターなど居宅訪問型保育	10 ファミリー・サポート・センター （地域で育児の援助を受けたい人と援助を行いたい人が共に会員となり、育児を助け合う相互援助活動の組織）
11 その他（ ）	

問 23 で「1」または「2」（幼稚園）に○をつけ、かつ「3」～「11」（幼稚園以外）にも○をつけた方にうかがいます。

問 23-1 他の教育・保育の事業よりも、幼稚園を利用することが理想ですか。（1つに○）

1 希望する	2 希望しない
--------	---------

問 23-2 すべての方にうかがいます。教育・保育を利用したい場所についての希望をお答えください。（1つに○）

1 町内	2 他の市町村（具体名 ）
------	---------------

問 23-3 現在、利用していないものも含め、平日に定期的に利用したい教育・保育について、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週あたり何日、1日あたり何時間（何時から何時まで）かを、[]内におおよその数字でご記入ください。（[]内に数字を記入。時間帯は（例）9時～17時のように24時間制でご記入）

※利用時間に応じた負担が発生する場合があります。

1 週あたり []日、 1日あたり []時間 （ []時～ []時）
--

問 23-4 平日に定期的に教育・保育を利用したいとお考えになる主な理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|----------------------------|
| 1 子どもの教育や発達を第一に考えているため |
| 2 子育てをしている方が現在就労している |
| 3 子育てをしている方が就労予定がある／求職中である |
| 4 子育てをしている方が家族・親族などを介護している |
| 5 子育てをしている方が病気や障害がある |
| 6 子育てをしている方が学生である |
| 7 その他 () |

お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 24 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業等（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、子育て支援センターと呼ばれています）を利用していますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--|---------|
| 1 地域子育て支援拠点事業（「子育て支援センター」等のことです。）を利用している | ⇒問 25 |
| 2 利用していない | ⇒問 24-1 |

問 24 で「2 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 24-1 問 25 のような地域子育て支援拠点事業等について、利用していない主な理由はどれですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1 就労・就園のため行く時間がない | 2 遠い、駐車場が少なく利便性が悪い |
| 3 同年代の利用が少ない | 4 既存のグループが気になる |
| 5 利用の方法がわからない | 6 特にない |
| 7 その他 () | |

問 25 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものを、①～④の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、お答えください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	A	B	C
	知っている	これまでに利用したことがある	今後利用したい
①保健所の情報・相談事業	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ
②児童相談所の情報・相談事業	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ
③いきいきこども館の活動	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ
④社会福祉センターで実施する、子育てサークル	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ

お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育の利用希望についてうかがいます。

問 26 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を〔 〕内に数字でご記入ください。

※教育・保育とは、幼稚園、保育園、認可外保育施設などの事業を指し、親族・知人による預かりは含みません。これらの事業の利用には一定の利用者負担が発生する場合があります。

(1) 土曜日（1つに○。〔 〕内は時間を（例）09時～17時のように24時間制で記入）

1	利用する必要はない	⇒問 27
2	ほぼ毎週利用したい	→利用したい時間帯〔 〕時から〔 〕時まで ⇒問 26-1
3	月に1～2回は利用したい	→利用したい時間帯〔 〕時から〔 〕時まで ⇒問 27

(2) 日曜・祝日（1つに○。〔 〕内は時間を（例）09時～17時のように24時間制で記入）

1	利用する必要はない	⇒問 27
2	ほぼ毎週利用したい	→利用したい時間帯〔 〕時から〔 〕時まで ⇒問 26-1
3	月に1～2回は利用したい	→利用したい時間帯〔 〕時から〔 〕時まで ⇒問 27

問 26 の (1)「もしくは (2) で、「2 ほぼ毎週利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 26-1 ほぼ毎週利用したい理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1	毎週仕事が入るため
2	平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3	親族の介護や手伝いが必要なため
4	その他（ ）

現在「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

問 27 お子さんについて夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の利用を希望しますか。（1つに○。〔 〕内は時間を（例）09時～17時のように24時間制記入）

※利用時間に応じた負担が発生する場合があります。

1	利用する必要はない	⇒問 28
2	休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	→利用したい時間帯〔 〕時から〔 〕時まで ⇒問 27-1
3	休みの期間中、週に数日利用したい	→利用したい時間帯〔 〕時から〔 〕時まで ⇒問 28

問 27 で、「2 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 27-1 ほぼ毎日利用したい主な理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1	ほぼ毎日仕事が入るため
2	親族の介護や手伝いが必要なため
3	その他（ ）

お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。(平日の教育・保育を利用する方のみ)

平日に幼稚園、保育園等に通っている(問22で「1 利用している」に○をつけた)方にうかがいます。

平日に幼稚園、保育園等を利用していない方は、問29にお進みください。

問28 この1年間に、お子さんが病気やけがで幼稚園、保育園などを休んだことはありますか。(1つに○)

- 1 あった ⇒問28-1 2 なかった ⇒問29

問28で、「1 あった」に○をつけた方にうかがいます。

問28-1 お子さんが病気やけがで幼稚園、保育園などを休んだ場合に、この1年間に行った対応としてあてはまるものはどれですか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれのおおよその日数も[]内に数字でご記入ください。

※半日程度の対応の場合も1日とカウント

1年間の対応		日数	
1	父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	[] 日	⇒問29
2	父親が休んだ	[] 日	⇒問28-2
3	母親が休んだ	[] 日	
4	(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	[] 日	⇒問29
5	ベビーシッターを利用した	[] 日	
6	その他()	[] 日	

問28-1で「2 父親が休んだ」または「3 母親が休んだ」に○をつけた方にうかがいます。

問28-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

あてはまる番号に○をつけ、希望する日数についても[]内に数字でご記入ください。

※病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかる場合があり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

- 1 できれば病児・病後児保育施設等を利用したい →[]日
2 利用したいとは思わない

お子さんの不定期の教育・保育利用や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 29 お子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など）で不定期に利用している事業はありますか。

ある場合は、あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数も[]内に数字でご記入ください。

利用している事業		日数（年間）
1	一時預かり （理由を問わずに保育園などで一時的に子どもを保育する事業）	[] 日
2	幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を超え、不定期に利用）	[] 日
3	夜間養護等事業：トワイライトステイ （児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業）	[] 日
4	ベビーシッター	[] 日
5	その他（ ）	[] 日
6	利用していない	

問 30 お子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など）で、年間何日くらい事業利用する必要があると思いますか。

利用希望の有無について、あてはまる番号すべてに○をつけ、おおよその必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を[]内に数字で記入）。

※事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかる場合があります。

1	利用したい	計 [] 日
(内訳)	1 私用（買い物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	[] 日
	2 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	[] 日
	3 不定期の就労	[] 日
	4 その他（ ）	[] 日
2	利用する必要はない	

問 31 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。

あった場合は、この1年間の対応としてあてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も〔 〕内に数字でご記入ください。

1年間の対応		泊数
1 あった	1 (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	[] 泊
	2 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	[] 泊
	3 「2」以外の保育事業(ベビーシッター等)を利用した	[] 泊
	4 子どもを同行させた	[] 泊
	5 その他()	[] 泊
2 なかった		

小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。(お子さんが5歳以上である方のみ)

お子さんが5歳以上の方にうかがいます。

問 32 お子さんが小学校に入ったら、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ週あたりの日数や時間について〔 〕内に数字をご記入ください。

「放課後児童クラブ」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供する。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかる場合があります。

希望する場所 【複数選択可】	週あたりの希望日数 【数字を記入】	
	1～3年生までの間	4～6年生までの間
1 自宅	週[]日くらい	週[]日くらい
2 祖父母宅や友人・知人宅	週[]日くらい	週[]日くらい
3 習い事(スポーツ、塾など)	週[]日くらい	週[]日くらい
4 いきいきこども館	週[]日くらい	週[]日くらい
5 放課後子ども教室(※1)	週[]日くらい	週[]日くらい
6 放課後児童クラブ	週[]日くらい ⇒下校時から[]時まで	週[]日くらい ⇒下校時から[]時まで
7 その他(公民館、公園など)	週[]日くらい	週[]日くらい

※1 「放課後子ども教室」…地域の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組。保護者の就労の有無にかかわらず、すべての小学生が利用できます。

職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 33 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	母親	父親	
1 働いていなかった	1	1	⇒問 34
2 取得した(取得中である)	2	2	⇒問 33-1
3 取得していない	3	3	⇒問 34

問 33 で父母どちらかが「2 取得した(取得中である)」に○をつけた方にうかがいます。

問 33-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	母親	父親	
1 職場復帰した	1	1	⇒問 33-2
2 職場復帰しなかった・現在も育児休業中である	2	2	⇒問 34

問 33-2～問 33-3 は、問 33-1 で父母どちらかが「1 職場復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

問 33-2 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	母親	父親
1 利用した	1	1
2 利用しなかった(利用する必要がなかった)	2	2
3 利用しなかった(利用したかったが、利用できなかった)	3	3

問 33-3 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気がありましたか。

あった場合はその理由としてあてはまる番号に○をつけてください。(あてはまる番号3つまでに○)

		母親	父親
1 あった	1 取得している人がいないから	1	1
	2 業務が他の人の負担となるから	2	2
	3 職場の人の理解が得られないから	3	3
	4 上司に理解が得られないから	4	4
	5 その他()	5	5
2 なかった			

問 34 仕事と子育ての両立に関して、もっとも大変だと感じることはどれですか。(1つに○)

1 急な残業が入ってしまう	2 子どもが急病時の対応
3 職場の理解が得られない	4 保育所が見つからない
5 子どもと接する時間が少ない	6 その他 ()
7 特になし	

問 35 子育てと介護を同時に行っている (いた) ことがありましたか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	母親	父親	
1 同時におこなっている (いた)	1	1	⇒問 35-1
2 同時におこなっていない	2	2	⇒問 36

問 35-1～問 35-2 は、問 35 で「1 同時に行っている (いた)」に○をつけた方にうかがいます。

問 35-1 仕事についてはどうしましたか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	母親	父親
1 仕事を継続	1	1
2 仕事を休職	2	2
3 勤務形態を変更	3	3
4 仕事を辞めた	4	4
5 仕事はしていない (いなかった)	5	5

問 35-2 子育てと介護を同時に行っている (いた) ときに、大変だと感じている (いた) 事はどれですか。(それぞれあてはまる番号3つまでに○)

	母親	父親
1 精神的、体力的に苦しい	1	1
2 費用が家計を圧迫している	2	2
3 子ども、親 (義親) の世話を十分にできない	3	3
4 職場の理解が得られない	4	4
5 配偶者、兄弟、親戚等の理解が得られない	5	5
6 誰に相談したらよいかわからない	6	6
7 その他 ()	7	7

子育て支援対策の全般についてうかがいます。

問 36 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度はどの程度ですか。(1つに○)

←満足度が低い					満足度が高い→	
1	2	3	4	5		

問 37 あなたにとって望ましい子育て支援施策は何ですか。(あてはまる番号3つまで○)

- | | |
|-------------------------|-------------------------------|
| 1 仕事と家庭の両立支援と働き方の見直しの促進 | 2 子育てにおける経済的負担の軽減 |
| 3 子育てのための安心、安全な環境整備 | 4 地域における子育て支援 |
| 5 妊娠・出産の支援 | 6 若者の自立とたくましい子どもの育ちの推進 |
| 7 健診など子どもの健康の支援 | 8 生命の大切さ、家庭の役割についての理解を促進させる施策 |
| 9 その他 () | 10 特になし |
| 11 わからない | |

問 38 子育てに必要な施策などの情報をどのように入手されていますか。(あてはまる番号3つまで○)

- | | | |
|---|------------------|-----------|
| 1 町の広報やパンフレット | 2 福祉課などの町の機関 | |
| 3 インターネット(ホームページ、ブログ、ツイッター・フェイスブックなどのSNS) | | |
| 4 子育て雑誌・育児書 | 5 テレビ、ラジオ、新聞 | 6 友人・知人 |
| 7 隣近所・地域の人 | 8 子育てサークルの仲間 | 9 保育園、幼稚園 |
| 10 情報の入手先がない | 11 情報の入手手段がわからない | |

問 39 町の子育て支援の充実に向けて、どのような考え方を基本にすべきだと思いますか。(1つに○)

- | |
|---------------------------------------|
| 1 親の就労を最優先に考えた子育て支援を充実する |
| 2 親の就労を優先しつつ、子どもの成長・発達に配慮した子育て支援を充実する |
| 3 子どもの成長・発達を優先しつつ、親の就労に配慮した子育て支援を充実する |
| 4 子どもの成長・発達を最優先に考えた子育て支援を充実する |
| 5 わからない |

問 40 あなたのお住まいの地区は、子育てのしやすい環境だと感じますか。(1つに○)

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1 子育てしやすいと思う | 2 まあまあ子育てしやすいと思う |
| 3 あまり子育てしやすいとは思わない | 4 子育てしやすいとは思わない |
| 5 どちらともいえない | |

問 41 本町が、もっと子育てしやすいまちとなるために、どのようなことが特に重要だと思いますか。(あてはまる番号3つまで○)

- | | |
|--------------------------|-----------------------------|
| 1 小児救急医療体制の充実 | 2 保育園・放課後児童クラブの充実 |
| 3 いきいきこども館の充実 | 4 子育てについて学ぶ機会の促進 |
| 5 男女が共に子育てにかかわるための意識啓発 | 6 保育園や幼稚園の費用や教育費の負担軽減 |
| 7 出産や医療にかかる費用の負担軽減 | 8 子育ての不安や悩みの相談窓口の整備 |
| 9 発達などに関する専門相談体制の整備 | 10 道路や公園など子どもが安心して暮らせる環境の整備 |
| 11 子どもの創造性や感性をのばす教育機会の普及 | 12 いじめや差別をなくす取組の推進 |
| 13 出産や妊娠に関する学習機会の促進 | 14 親子が安心して集まって交流できる場などの整備 |
| 15 ファミリー・サポート・センターの組織化 | 16 特別な支援が必要な子どもへの事業推進 |
| 17 その他 () | |

問 42 お子さんが小学校に進学する際に心配なことはありますか。(主なもの2つまでに○)

- | |
|-----------------------------|
| 1 集団生活のルールや決まりを守ることができるかどうか |
| 2 授業時間中、先生の話聞いてもらえるかどうか |
| 3 新しい友だちと仲良くなれるかどうか |
| 4 友だちをいじめたり、いじめられたりしないか |
| 5 授業についていけるかどうか |
| 6 その他 () |
| 7 特に心配はしていない |

問 43 あなたは、和東保育園に、幼稚園のような幼児教育の充実が必要だと思いますか。下記の『幼児教育のねらい』を読んでからお答えください。(1つに○)

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1 ぜひ、必要だと思う | 2 どちらかといえば必要だと思う |
| 3 あまり必要とは思わない(概ね現状でよい) | 4 必要とは思わない(現状でよい) |
| 5 どちらともいえない | |

※『幼児教育のねらい』

心身の健康に関する領域	健康な心と身体を育て、自ら健康で安全な生活をつくり出す力を養う。
人とのかかわりに関する領域	他の人々と親しみ、支え合って生活するために、自立心を育て、人とかかわる力を養う。
身近な環境とのかかわりに関する領域	周囲の様々な環境に好奇心や探究心をもってかかわり、それらを生活に取り入れていこうとする力を養う。
言葉の獲得に関する領域	経験したことや考えたことなどを自分なりの言葉で表現し、相手の話す言葉を聞こうとする意欲や態度を育て、言葉に対する感覚や言葉で表現する力を養う。
感性と表現に関する領域	感じたことや考えたことを自分なりに表現することを通して、豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにする。

問 44 幼児教育と保育機能を併せ持つ施設に「認定こども園」というものがあります。あなたは、これからの和東町に適しているものは次のうち、どれだと考えますか。(1つに○)

- | | |
|-----------------------------------|----------------------|
| 1 現行の保育内容のままでよい | 2 現行の保育園に、教育機能を充実させる |
| 3 現行の保育園を「認定こども園」にして、教育機能をより充実させる | |
| 4 現時点では、よくわからない | |

問 45 町の子育て支援の取組分野について、[1]現状評価、[2]今後の重要度それぞれ対する、あなたの考えに最も近いのはどれですか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	[1]現状評価			[2]今後の重要度		
	できている	どちらともいえない	できていない	重要である	どちらともいえない	重要ではない
[記入例] ア 地域における子育ての支援	1	②	3	1	②	3
子ども・子育て支援事業の推進						
1 教育・保育提供区域の設定	1	2	3	1	2	3
2 教育・保育施設の需要量及び確保の方策	1	2	3	1	2	3
3 地域子ども・子育て支援事業の提供	1	2	3	1	2	3
4 子どもに関する専門的な支援の充実	1	2	3	1	2	3
次世代育成の推進						
1 家庭の子育て支援の推進	1	2	3	1	2	3
2 親と子が共に学び育つ環境づくり	1	2	3	1	2	3
3 すべての子どもたちが安心して育つための安全な環境づくり	1	2	3	1	2	3

問 46 最後に、教育・保育環境の充実など、子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

和東保育園に通園している方は、同封の封筒に入れて保育園に提出してください。(切手不要)

それ以外の方は、同封の封筒に入れて投函してください。(切手不要)